

## 令和2年度 定時総会議案書

1. 日 時 令和2年6月20日（土）午前10時～
2. 場 所 Zoom ミーティングルーム  
(<https://us02web.zoom.us/j/83385214229?pwd=VnpLMFkxWWRUNm1NWGpDVUIDMXJyZz09>)
3. 議 案 第1号議案 令和元年度事業報告承認の件・・・[資料1]  
第2号議案 令和元年度決算報告承認の件・・・[資料2]
4. 報 告 1. 今後の協会運営および運営体制・・・[資料3]  
2. 令和2年度事業計画・・・・・・・・・・[資料4]  
3. 令和2年度予算・・・・・・・・・・[資料5]

一般社団法人日本サウンドスケープ協会

第 1 号議案

一般社団法人日本サウンドスケープ協会

事業報告

令和元年度（2019 年度）

自 令和元年 8 月 14 日 至 令和 2 年 3 月 31 日

1. 法人の設立と活動の移行準備

任意団体としての協会活動を、令和 2 年度中に、全面的に一般社団法人に移行するための法人の設立および法人の運営体制や運営規則などの策定をおこないました。

2. 商標登録への対応

「サウンドスケープ」および「**Soundscape**」との文字が（協会とは関係の無い会社により）「登録第 6167564 号商標」として登録されました。その対応を協会として検討した結果、今回の商標登録は、サウンドスケープ領域で活動している人たちにとって障害が出る恐れがあり公益上問題があるという結論に達し、共生国際特許事務所に依頼して、特許庁に対して登録の取り消しを求める異議申し立てを行いました。

「申立て理由の要約」（令和元年 10 月 25 日、商標登録異議申立書：共生国際特許事務所作成）は以下の通りです：登録第 6 1 6 7 5 6 4 号商標を構成する「サウンドスケープ」および「**Soundscape**」との文字は、「音の風景」を意味する語であり、「音環境」とも説明される意味を有する語であるから、それをその指定商品・役務中、「音」に関連する商品・役務に使用する場合には、単にそれが「音環境を内容・対象とする商品・役務」であることを表示するにとどまり、自他商品・役務識別機能を発揮することができない。従って、本件商標は、商標法第 3 条第 1 項第 3 号に該当するものであるから、商標法第 43 条の 2 第 1 号の規定によりその登録は取り消されるべきである。

### 3. 各種会議の開催

開催月日	会議名	議題	会場
8/1	設立時社員総会	1. 設立時社員全員の理事就任の件 2. 監事選任の件 3. 主たる事務所の所在場所の決定の件	青山学院大学（東京都渋谷区）
8/1	第1回理事会	1. 理事の設立時代表理事選任の件	青山学院大学（東京都渋谷区）
8/31	臨時社員総会	1. 理事選任の件	てらまちや風心庵 （石川県金沢市）
8/31	第2回理事会	1. 業務執行理事・理事長の選任の件 2. 業務執行理事・副理事長の選任の件 3. 業務執行理事・事務局長の選任の件 4. 事務連絡先の決定	てらまちや風心庵 （石川県金沢市）
12/1	第3回理事会	1. 2020年度社員総会の6月に開催する件 2. 2020年度代議員選挙を5月に実施する件	山梨県立大学飯田キャンパス （山梨県甲府市）
1/17	第4回理事会	1. 細則策定の件 2. 代議員選挙規則策定の件 3. 委員会規則策定の件	風聴亭（東京都杉並区）

※8/1の設立時社員総会および第1回理事会は設立のために必要な会議。

### 4. 会員数

令和元年度期末での会員の内訳は以下のとおりです。

正会員：125名、準会員6名、団体会員：2団体、JASE会員：15名

資料 2

第 2 号議案

一般社団法人日本サウンドスケープ協会

決算報告

令和元年度（2019年度）

自 令和元年 8 月 14 日 至 令和 2 年 3 月 31 日

1. 貸借対照表
2. 正味財産増減計算書
3. 収支計算書
4. 財産目録

関係資料

1. 任意団体収支計算書
2. 任意団体収支計算明細書

貸借対照表

令和2年3月31日 現在

(単位:円)

科 目	当年度(設立初年度)	設立時	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	2,548,148	0	2,548,148
未収金	0	0	
前払金	0	0	
立替金	0	0	
流動資産合計	2,548,148	0	2,548,148
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	
固定資産合計	0	0	
資産合計	2,548,148	0	2,548,148
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	0	0	
未払法人税等	40,800	0	40,800
前受金	11,000	0	11,000
預り金	0	0	
流動負債合計	51,800	0	51,800
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	
負債合計	51,800	0	51,800
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	
2. 一般正味財産	2,496,348	0	2,496,348
正味財産合計	2,496,348	0	2,496,348
負債及び正味財産合計	2,548,148	0	2,548,148

正味財産増減計算書

自 令和元年8月14日 至 令和2年3月31日

(単位:円)

科目	当年度(設立初年度)	設立時	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費			
正会員受取会費			
準会員受取会費			
団体会員受取会費			
賛助会員受取会費			
JASE会員受取会費			
過年度分受取会費			
事業収益	0	0	
受取寄付金			
雑収益(受取利息)			
経常収益計	0	0	
(2) 経常費用			
事業費			
企画推進委員会費			
アーカイブ委員会費			
出版委員会費			
学術委員会費			
国際委員会費			
顕彰委員会費			
会議費			
活動予備費			
商標登録への対応費	38,000		
管理費			
事務局委託費			
会議費			
文書通信費			
ウェブサイトサーバ維持費			
資料印刷費			
会計対応費			
租税公課	40,800		
支払手数料	220		
雑費			
経常費用計	79,020	0	
当期経常増減額	▲ 79,020	0	
2. 経常外増益の部			
(1) 経常外収益合計	2,575,368		
移行前団体からの資金移行	2,575,368		
(2) 経常外費用合計	0		
当期経常外増減額	2,575,368		
3. 当期一般正味財産増減額	2,496,348	0	
一般正味財産期首残高	0	0	
一般正味財産期末残高	2,496,348		
II 指定正味増減の部			
受取寄付金			
当期指定正味財産増減額	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	
III 正味財産期末残高	2,496,348	0	

収支計算書

自令和元年8月14日 至令和2年3月31日

(単位:円)

科目	予算額 (a)	決算額 (b)	差額 (a-b)	備考
<b>I 事業活動収入</b>				
1. 会費収益	0	0	0	
正会員受取会費	0	0	0	
準会員受取会費	0	0	0	
団体会員受取会費	0	0	0	
JASE会員受取会費	0	0	0	
2. 事業収入	0	0	0	
3. 寄付金収入	2,123,049	2,575,368	▲ 446,319	全額法人移行前団体からの資金移動
4. 雑収益	0	0	0	
受取利息	0	0	0	
【当期事業活動収入計(A)】	2,123,049	2,575,368	▲ 446,319	
【前期繰越収支差額】	0	0	0	
【収入合計(B)】	2,123,049	2,575,368	▲ 446,319	
<b>II 事業活動支出</b>				
1. 事業費支出	38,000	38,000	0	
(1) 企画推進委員会費	0	0	0	
(2) アーカイブ委員会費	0	0	0	
(3) 学術委員会費	0	0	0	
(4) 編集委員会費	0	0	0	
(5) 国際委員会費	0	0	0	
(6) 商標登録への対応費	38,000	38,000	0	
2. 管理費	0	0	0	
(1) 事務委託費	0	0	0	
(2) 会議費	0	0	0	
(3) 文書通信費	0	0	0	
(4) ウェブサイト維持費	0	0	0	
(5) 資料印刷費	0	0	0	
(6) 会計税務費	0	0	0	
(7) 租税公課	40,800	40,800	0	
(8) 雑費(振込手数料等)	0	220	220	
【当期事業活動支出計(C)】	78,800	79,020	220	
【当期事業活動収支差額(A)-(C)】	2,044,249	2,496,348	▲ 446,099	
【次期繰越収支差額(B)-(C)】	2,044,249	2,496,348	▲ 446,099	

財産目録

令和2年3月31日 現在

(単位:円)

科 目			金額			
I 資産の部						
1. 流動資産						
現金預金	普通預金	ゆうちょ銀行	982,780			
	普通預金	ゆうちょ銀行	1,548,012			
	普通預金	三井住友銀行甲府支店	5,871			
	現金		11,485	2,548,148		
未収金						
前払金						
立替金						
流動資産合計					2,548,148	
2. 固定資産						
(1) 基本財産						
基本財産合計						
(2) 特定資産						
特定資産合計						
固定資産合計						
資産合計						2,548,148
II 負債の部						
1. 流動負債						
未払金						
未払法人税等		東京都法人住民税(均等割)	40,800	40,800		
前受金		令和2年度会費	11,000	11,000		
預り金		預り源泉税等				
流動負債合計					51,800	
2. 固定負債						
固定負債合計						
負債合計						51,800
III 正味財産の部						
正味財産合計						2,496,348

上記計算書の監査を行った結果、適法に処理され正確妥当であると認めました。

令和2年6月2日

監事

丸山亮



関係資料

団体名: 日本サウンドスケープ協会

## 収支計算書

自令和元年4月1日 至令和2年3月31日

(単位:円)

科目	予算額 (a)	決算額 (b)	差額 (a-b)	備考
<b>I 事業活動収入</b>				
1. 会費収益	919,000	952,000	▲ 33,000	
正会員受取会費	816,000	882,000	▲ 66,000	
準会員受取会費	39,000	18,000	21,000	
団体会員受取会費	24,000	12,000	12,000	
JASE会員受取会費	40,000	40,000	0	
前受け金	0	0	0	
2. 事業収入	22,500	20,627	1,873	
(1) シンポジウム参加費	10,000	13,000	▲ 3,000	
(2) 研究発表会参加費	12,500	2,000	10,500	
(3) 協会誌販売費	0	5,627	▲ 5,627	
3. 寄付金収入	0	0	0	
4. 雑収益	0	0	0	
受取利息	0	0	0	
【当期事業活動収入計(A)】	941,500	972,627	▲ 31,127	
【前期繰越収支差額】	2,751,549	2,751,549	0	
【収入合計(B)】	3,693,049	3,724,176	▲ 31,127	
<b>II 事業活動支出</b>				
1. 事業費支出	1,205,000	755,758	449,242	
(1) 企画運営事業委員会費	260,000	102,985	157,015	
シンポジウム費	140,000	75,985	64,015	
例会費	120,000	27,000	93,000	
(2) アーカイブ委員会費	100,000	32,980	67,020	
(3) 学術委員会費	130,000	64,646	65,354	
研究発表会費	80,000	34,204	45,796	
研究推進費	50,000	30,442	19,558	
(4) 編集委員会費	120,000	76,216	43,784	
(5) 国際委員会費	90,000	92,627	▲ 2,627	
(6) 活動推進委員会	200,000	92,934	107,066	
活動推進・広報費	30,000	0	30,000	
WG等への助成	170,000	92,434	77,566	
(7) 20周年展コンテンツ社会化	20,000	0	20,000	
(8) 法人化特別委員会費	285,000	293,870	▲ 8,870	
2. 管理費	365,000	393,050	▲ 28,050	
(1) 事務委託費	240,000	240,000	0	
(2) 会議費	15,000	7,320	7,680	
(3) 文書通信費	60,000	92,594	▲ 32,594	
(4) ウェブサイト維持費	30,000	28,578	1,422	
(5) 資料印刷費	10,000	18,060	▲ 8,060	
(6) 会計税務費	0	0	0	
(7) 租税公課	0	0	0	
(8) 雑費(振込手数料等)	10,000	6,498	3,502	
3. 寄付(継承団体への資金移行)	2,123,049	2,575,368	▲ 452,319	
(1) 年度中の移行		1,010,000		
(2) 期末の移行		1,565,368		
【当期事業活動支出計(C)】	3,693,049	3,724,176	▲ 31,127	
【当期事業活動収支差額(A)-(C)】	▲ 2,751,549	▲ 2,751,549	0	
【次期繰越収支差額(D)=(B)-(C)】	0	0	0	
【支出合計(C)+(D)】	3,693,049	3,724,176	▲ 31,127	

収支計算明細書

自令和元年4月1日 至令和2年3月31日

(単位：円)

科目	予算額 (a)	決算額 (b)	差額 (a-b)	備考
<b>I 事業活動収入</b>				
1. 会費収益	919,000	952,000	▲ 33,000	
正会員受取会費	816,000	882,000	▲ 66,000	延べ147名分×6000円
準会員受取会費	39,000	18,000	21,000	延べ6名分×3000円
団体会員受取会費	24,000	12,000	12,000	延べ2団×6000円
JASE会員受取会費	40,000	40,000	0	延べ20名分×2000円
2. 事業収入	22,500	20,627	1,873	
(1) シンポジウム参加費	10,000	13,000	▲ 3,000	参加費1,000円×13名(現金)
(2) 研究発表会参加費	12,500	2,000	10,500	資料代(一般1,000円×2名現金)
(3) 協会誌販売費	0	5,627	▲ 5,627	オンデマンド印刷実費(3,628円、1,999円)
3. 寄付金収入	0	0	0	
4. 雑収益	0	0	0	
受取利息	0	0	0	
<b>【当期事業活動収入計(A)】</b>	<b>941,500</b>	<b>972,627</b>	<b>▲ 31,127</b>	
<b>【前期繰越収支差額】</b>	<b>2,751,549</b>	<b>2,751,549</b>	<b>0</b>	期首残高内訳：郵便口座2,608,458円、銀行口座78,498円、小口現金63,449円、他1,144円
<b>【収入合計(B)】</b>	<b>3,693,049</b>	<b>3,724,176</b>	<b>▲ 31,127</b>	
<b>II 事業活動支出</b>				
1. 事業費支出	1,205,000	755,758	449,242	
(1) 企画運営事業委員会費	260,000	102,985	157,015	
シンポジウム費	140,000	75,985	64,015	シンポジウム経費67,521円(講師謝礼、アルバイト、会議費、フライヤー印刷費、記録・文字起こし費等)、情報交流会経費8,464円
例会費	120,000	27,000	93,000	第2回例会経費(文字起こし外注費の一部：27,000円)
(2) アーカイブ委員会費	100,000	32,980	67,020	記録・保存・編集費(記録機材購入費32,980円)
(3) 学術委員会費	130,000	64,646	65,354	
研究発表会費	80,000	34,204	45,796	春季運営経費25,034円、秋季運営経費9170円
研究推進費	50,000	30,442	19,558	サウンドスケープ研究の推進をおこなうための共同プロジェクトに対する会議費等の補助6,712円 浜松ミュージックサイレンアンケート経費23,730円
(4) 編集委員会費	120,000	76,216	43,784	編集、謝礼、書籍購入、文字起こし、デザイン外注、製本費等 テープ起こし外注62,149円(テープ起こし代61,479円+データ送付代670円)、ハードディスク購入4,298円、冊子印刷加工外注費9,769円
(5) 国際委員会費	90,000	92,627	▲ 2,627	WFAE会費US \$ 760(82,627円) 振込手数料10,000円
(6) 活動推進委員会	200,000	92,934	107,066	
活動推進・広報費	30,000	0	30,000	協会活動の推進と情報発信のための経費
WG等への助成	170,000	92,434	77,566	ワーキンググループへの活動助成(騒音史を語る：9,654円、サウンドスケープ・デザイン・ラボ：29,398円)、震災プロジェクトへの活動助成(53,382円)
(7) 20周年展コンテンツ社会化	20,000	0	20,000	20周年展コンテンツの書籍化等推進のための経費
(8) 法人化特別委員会	285,000	293,870	▲ 8,870	法人化の検討および法人化経費 現金会計188,220円、ゆうちょ会計94,850円 法人設立前後の商標問題相談料10,800円 ※予算額は補正予算85,000円を含む
2. 管理費	365,000	393,050	▲ 28,050	
(1) 事務委託費	240,000	240,000	0	事務経費(2万円×12か月)
(2) 会議費	15,000	7,320	7,680	会議室代等 法人化委員会会議費7,320円

(3) 文書通信費	60,000	92,594	▲ 32,594	2019年度選挙および総会経費小計37,316円[総会等案内郵送費13,432円(146通×92円現金)、振込用紙印字代262円、出欠返信用通信費9,424円(152通×62円)、理事選投票用通信費12,136円(148通×82円)投票用紙返信用封筒2,062円]、臨時総会経費小計20,370円[臨時総会案内郵送費11,070円、臨時総会出欠返信用通信費9,300円]、次年度会費郵送費11,508円、文書通信費3,300円(520円×2通、370円×5通、82円×5通)、テレビ会議ツールZoom利用料20,100円(年会費8月25日～)
(4) ウェブサイト維持費	30,000	28,578	1,422	ウェブページサーバー・ドメイン維持費 サーバー経費25,872円、ドメイン経費2,706円
(5) 資料印刷費	10,000	18,060	▲ 8,060	資料印刷等 7,600円(総会・選挙用152通×5面×10円)、2,960円(投票用紙148通×2面×10円)、7,500円(臨時総会用150通×5面×10円)
(6) 会計税務費	0	0	0	
(7) 租税公課	0	0	0	
(8) 雑費(振込手数料等)	10,000	6,498	3,502	ゆうちょ銀行振込手数料合計(国内送金)
3. 寄付(継承団体への資金移行)	2,123,049	2,575,368	▲ 452,319	
(1) 年度中の移行		1,010,000		ゆうちょ銀行(一般社団法人名義)への資金移行
(2) 期末の移行		1,565,368		ゆうちょ銀行(任意団体名義)1,548,012円、三井住友銀行5,871円、現金他11,485円
【当期事業活動支出計(C)】	3,693,049	3,724,176	▲ 31,127	
【当期事業活動収支差額(A)-(C)】	▲ 2,751,549	▲ 2,751,549	0	
【次期繰越収支差額(D)=(B)-(C)】	0	0	0	
【支出合計(C)+(D)】	3,693,049	3,724,176	▲ 31,127	

## 報告 1.

一般社団法人日本サウンドスケープ協会

今後の協会運営と運営体制

令和 2 年度（2020 年度）

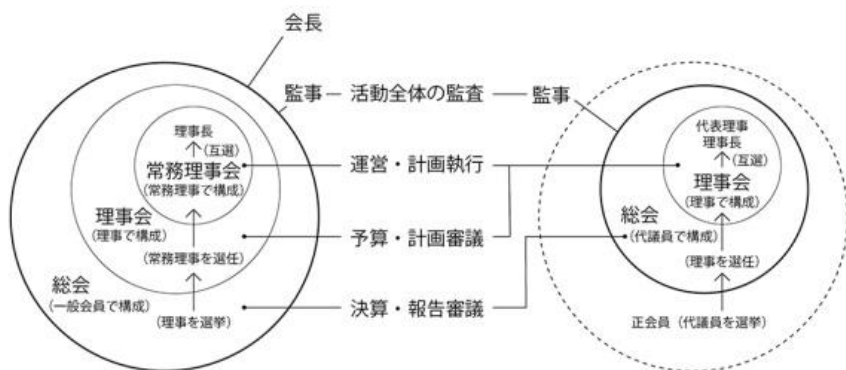
自 令和 2 年 4 月 1 日 至 令和 3 年 3 月 31 日

## 1. 今後の協会運営

サウンドスケープという考え方は従来の学術や文化を統合的にとらえるものです。統合といいつつもそれぞれの枠組みの中で各論としてとどまってしまうことも多いのですが、それを結び付けるための活動が必要になってきます。そのためにも、協会は誰にでも開かれたものであり、当然協会内における活動も開かれたものにすべきです。今後の協会の運営スタンスは、「主体的参加」ができるものを増やし、地方にいても東京にいても「誰でも参加」できるようなコミュニティのプラットフォームにすべく、努力していきます。会員の皆様もぜひ、主体的、積極的な参加をお願いいたします。

## 2. 運営体制

よりアクティブで迅速な活動を展開するために、意思決定および計画執行のシステムを一新しました。これまでの運用実態に即して、意思決定に関わるメンバーを正会員から「代議員」として選出し総会を組織する制度やこれまでの理事会と常務理事会の機能を統合した新たな理事会制度を導入しています。



【任意団体の意思決定・執行システム】

【一般社団法人の意思決定・執行システム】

○理事・委員長（2019年度－2020年度）

理事 | 代表理事：鳥越けい子

理事（業務執行理事） | 理事長：土田義郎

理事（業務執行理事） | 副理事長・学術委員長：箕浦一哉

理事 | 編集委員長：平松幸三

理事（業務執行理事） | 事務局長：鷺野宏

監事：丸山亮

国際委員長：今田匡彦

アーカイブ委員長：兼古勝史

○代議員（2020年度－2021年度）

代議員 | 池田順一

代議員 | 池田岳史

代議員 | 池村弘之

代議員 | 今井信

代議員 | 今田匡彦

代議員 | 上野正章

代議員 | 大谷英児

代議員 | 沖山文敏

代議員 | 兼古勝史

代議員 | 川崎義博

代議員 | 神林哲平

代議員 | 小西潤子

代議員 | 小林田鶴子

代議員 | 斎藤馨

代議員 | 塩川博義

代議員 | 曾和治好

代議員 | 大門信也

代議員 | 田中直子

代議員 | 土田義郎

代議員 | 鳥越けい子

代議員 | 平松幸三

代議員 | 船場ひさお

代議員 | 丸山亮

代議員 | 箕浦一哉

代議員 | 柳沢英輔

代議員 | 山内悟

代議員 | 鷺野宏

資料 4

報告 2.

一般社団法人日本サウンドスケープ協会

事業計画

令和 2 年度（2020 年度）

自 令和 2 年 4 月 1 日 至 令和 3 年 3 月 31 日

1. 企画推進委員会

- 1) 総会の開催：6月にリモート会議システム等を用いて開催。
- 2) 例会・シンポジウムの開催：年度中に複数回を開催。
- 3) 広報・活動推進：協会ウェブサイトおよび SNS の運営による情報発信及びリモート会議システムの活用を通じた会議の効率化および情報交換の促進。
- 4) 研究会活動への助成と活動の公開

2. アーカイブ委員会

- 1) 協会活動アーカイブの整備・利活用・公開の推進
- 2) 音のアーカイブによる新規活動の企画・検討

3. 学術委員会

- 1) 研究発表会の開催：6月に春季研究発表会および12月に秋季研究発表会を開催。
- 2) サウンドスケープ研究の推進のための共同プロジェクトの運営

4. 出版委員会

- 1) 年度内1回程度の協会誌の発行
- 2) サウンドスケープに関する出版の検討・準備

5. 国際委員会

- 1) 国外の団体との連携・交流を進める。
- 2) WFAE との連携

## 資料5

団体名:一般社団法人日本サウンドスケープ協会

## 収支予算書

自令和元年4月1日 至令和2年3月31日

(単位:円)

科目	当期予算 (a)	前期決算 (b)	前期比 (a-b)	備考
<b>I 事業活動収支の部</b>				
1. 事業活動収入				
会費収益	930,000	0	930,000	
1) 正会員受取会費	864,000	0	864,000	6000円×144名分(滞納延べ15名分含む)
2) 準会員受取会費	24,000	0	24,000	3000円×8名
3) 団体会員受取会費	12,000	0	12,000	6000円×2団体
4) JASE会員受取会費	30,000	0	30,000	2000円×15名
事業収入	0	0	0	
1) シンポジウム参加費	0	0	0	
2) 研究発表会参加費	0	0	0	
3) 協会誌販売費	0	0	0	
寄付金収入	0	2,575,368	▲ 2,575,368	
雑収益	3	0	3	
1) 受取利息	0	0	0	
【当期事業活動収入計(A)】	930,003	2,575,368	▲ 1,645,365	
2. 事業活動支出				
事業費	692,000	38,000	654,000	
1) 企画推進委員会費	365,000	0	365,000	
シンポジウム費	80,000	0	80,000	開催及び記録経費
例会費	60,000	0	60,000	開催及び記録経費
広報・活動推進費	85,000	0	85,000	ウェブサイト維持費、オンライン会議ライセンス費含
WG等への助成費	140,000	0	140,000	プロジェクト及びWG活動への助成
2) アーカイブ委員会費	40,000	0	40,000	
3) 学術委員会費	110,000	0	110,000	
研究発表会費	60,000	0	60,000	開催及び記録経費
研究推進費	50,000	0	50,000	研究の推進をおこなう共同プロジェクト経費
4) 出版委員会費	120,000	0	120,000	協会誌等の編集・出版費用
5) 国際委員会費	27,000	0	27,000	WFAEへのJASE会員会費(送金費含む)等
6) 懸賞委員会費	30,000	0	30,000	
7) 商標登録への対応費	0	38,000	▲ 38,000	
管理費	453,504	41,020	412,484	
1) 事務委託費	288,504	0	288,504	
2) 会議費	5,000	0	5,000	
3) 文書通信費	40,000	0	40,000	郵送による連絡費用
4) 資料印刷費	10,000	0	10,000	郵送物等の資料印刷費
5) 会計税務費	30,000	0	30,000	会計ソフトライセンス費
6) 租税公課	70,000	40,800	29,200	東京都法人住民税 ※源泉税は各予算に含む
7) 雑費(振込手数料等)	10,000	220	9,780	振込手数料(国内送金)
【当期事業活動支出計(B)】	1,145,504	79,020	1,066,484	
【当期事業活動収支差額(A)-(B)】	▲ 215,501	2,496,348	▲ 2,711,849	
<b>II 予備費支出の部</b>				
予備費(C)	35,000	0	35,000	
【当期収支差額(D)=(A)-(B)-(C)】	▲ 250,501	2,496,348		
【前期繰越収支差額(E)】	2,496,348	0	2,496,348	詳細は財産目録を参照
【次期繰越収支差額(D)+(E)】	2,245,847	2,496,348	▲ 250,501	